

# 日本刀

## 記録の系譜

### 「記録の歴史と記録されたモノたち」

会期：令和5年6月3日～7月30日

No. 展示期間  
指定・認定

名称・作者

時代

伝来

所蔵者

導入 日本刀が持つ情報

1 太刀 銘 国繩（古備前）

鎌倉時代初期

個人蔵

## 第1章 記録法の歴史

毛筆筆写

2 観智院本銘尽 窪田清音筆写本

文政十一年（一八二八）

刀剣博物館

3 太刀 銘 友成

平安時代末期乃至鎌倉時代初期

刀剣博物館

4 太刀 銘 正恒

鎌倉時代初期

大徳川家

個人蔵

5 直江本長享銘尽

長享二年（一四八八）（天文二十二年筆写）

刀剣博物館

6 能阿弥本銘尽

文明頃

刀剣博物館

7 太刀 銘 国安（栗田口）

鎌倉時代前期

刀剣博物館

8 太刀 銘 長光  
（附）金梨子地葵紋蒔絵金具散糸卷太刀拵

鎌倉時代中後期

個人蔵

9 太刀 銘 来国俊 元亨元年十二月日

元亨元年（一三二一）

刀剣博物館

10 短刀 銘 来国光

鎌倉時代末期乃至南北朝時代前期

個人蔵

11 短刀 銘 来国次

鎌倉時代末期乃至南北朝時代前期

刀剣博物館

12 往昔抄（複写本）

天文十六年（一五四七）

刀剣博物館

13 古今銘尽

万治四年（一六六一）

刀剣博物館

14 新刀定儀 火・水・木・金・土 本阿弥光一

寛政六年（一七九四）

刀剣博物館

15 新刃銘尽 神田白龍子勝久

享保六年（一七二一）

刀剣博物館

16 新刃銘尽後集 池田吉兵衛隆徳 他

享保二十年（一七三五）

刀剣博物館

17 慶長以来新刀弁疑 鎌田魚妙

安永六年（一七七七）

刀剣博物館

18 刀 銘 津田越前守助広  
延宝七年二月日

延宝七年（一六七九）

個人蔵

版木押形

大久保一翁↓松平頼平↓  
高橋義雄↓犬養毅

No.	展示期間 指定・認定	名称・作者	時代	伝来	所蔵者
19		刀 銘 津田越前守助広 延宝九年八月日	延宝九年（一六八一）		刀剣博物館
20		新刀賞鑑余録 箕浦吉隆	天明二年（一七八二）		刀剣博物館
21		古今鍛冶備考 山田吉陸	文政十三年（一八三〇）		刀剣博物館
22		刀 銘 武蔵大掾藤原是一	江戸時代前期		刀剣博物館
直接押形と間接押形					
23	※1	刀剣押形集 作者不明	江戸時代末期		刀剣博物館
24	※2	諸国鍛冶中心押形 細田平次郎直光	文久二年（一八六二）		刀剣博物館
25		押形集 杉原祥造	明治・大正時代		刀剣博物館
写真記録の出現から現代へ					
26		刀剣 中島勝義	明治四十年（一九〇七）		刀剣博物館
27		新刀鍛冶綱領 神津伯	大正十年（一九二一）		刀剣博物館
28		銘集（ガラス乾板）	昭和時代		刀剣博物館
29		名刀図鑑（青写真） 藤代松雄	昭和二十六年（一九五一）		個人蔵
30	◎	刀 無銘 伝義景	南北朝時代		刀剣博物館
第2章 刃文の記録					
31		金物目術書	文禄二年（一五九三）		刀剣博物館
32		紙本墨画刀絵図（中村本） 本阿弥光徳	慶長五年（一六〇〇）	中村八太夫	刀剣博物館
33		兎手柏包永押形 今村長賀	明治十四年（一八八一）		個人蔵
34		刀影摘録 神津伯	明治・昭和時代		刀剣博物館
35		寒山押形 佐藤貫一	昭和四十四年（一九六九）		刀剣博物館
36	◎	刀 無銘 正宗（名物武蔵正宗） （附）鶴足革包三葉葵紋散鞘殿中鐙打刀拵	鎌倉時代末期乃至南北朝時代初期	徳川慶喜↓ 山岡鉄舟↓岩倉具視	刀剣博物館
第3章 記録された刀剣					
37		埋忠刀譜 埋忠	江戸時代後期・明治時代		刀剣博物館
38		太刀 銘 安綱	平安時代末期	長府毛利家	刀剣博物館

58	◎	短刀 銘 宇多国房 応永十二年八月日	応永十二年（一四〇五）	個人蔵
57		偉風堂押形 河瀬虎三郎	大正・昭和時代	刀剣博物館
56		庄内藩亀ヶ崎酒井奥之助直方家押形 酒井奥之助直方	江戸時代末期	刀剣博物館
55		中村覚太夫信家鐔集 秋山久作	大正十五年（一九二六）	刀剣博物館
54		中村八太夫押形集 中村八太夫知剛	江戸時代後期	刀剣博物館
<b>第6章 江戸から現代の記録者たち</b>				
53		日本刀断面組織図（版画） 足田輝雄	昭和時代	刀剣博物館
52		日光東照宮焼身茎押形集 乾・坤 堤由貴	昭和五十八年（一九八三）	刀剣博物館
<b>第5章 文化財の調査・研究</b>				
51	※2	千葉常胤腰刀図	江戸時代	刀剣博物館
50	※2	海老鞘図	江戸時代	刀剣博物館
49	※1	鳩丸図・藤鞘図	江戸時代	刀剣博物館
48	※3	太刀絵図	江戸時代後期	水野忠央
47	※2	鬼丸太刀図	天保十年（一八三九）	刀剣博物館
46	※1	飛騨国分寺蔵小烏丸図 榊原長俊	天保十年（一八三九）	刀剣博物館
45	※2	小烏丸太刀拵図 伊勢貞丈	明和五年（一七六八）	刀剣博物館
44	※1	小烏丸図 伊勢貞丈	明和五年（一七六八）	刀剣博物館
<b>第4章 故実家による記録</b>				
43	◎	短刀 銘 厩徹入道興里 彫物同作	江戸時代前期	個人蔵
42		新之押形写 細田平次郎直光	元治元年（一八六四）	刀剣博物館
41		刀 銘 大和守安定	江戸時代前期	個人蔵
40		新刀賞鑑余録 箕浦吉隆	天明二年（一七八二）	刀剣博物館
39	◎	太刀 銘 豊後国行平作（再刃） 元久二年二月日 （附）黒塗菊桐紋蒔絵鞘糸巻太刀拵	元久二年（二二〇五）	九条家 個人蔵

**次回展示**  
**2023年度**  
**現代刀職展**  
**- 今に伝わるいにしへの技 -**

8月11日（金・祝）  
 〃  
 10月15日（日）



**刀剣博物館**  
 The Japanese Sword Museum

公益財団法人 日本美術刀剣保存協会  
 〒130-0015 東京都墨田区横網 1-12-9  
 お問い合わせ：TEL03-6284-1000  
<https://www.touken.or.jp/>



アクセス《電車・バスをご利用の場合》

- JR総武線「両国駅」西口 徒歩7分
- 都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出口 徒歩5分
- 都営バス・墨田区内循環バス「旧安田庭園・同愛記念病院」 徒歩1分

※都合により展示物は変更する場合がございますので、ご了承ください。

64	63	62	61	60	59
※2	※2	※1	※1		
太刀 無銘（押形） 関山和進	太刀 銘 助包（押形） 玉置城二	脇指 無銘（押形）他 藤代興里	太刀 銘 則房（押形）他 鳥居賢太郎	太刀 銘 正恒（押形） 田野邊道宏	脇指 銘 羽掃 為都筑久太夫氏勝作之 （棟に）鑿物天下一池田権助義照
現代	現代	現代	現代	現代	元和八年（一六二二）
個人蔵	個人蔵	個人蔵	刀剣博物館	個人蔵	個人蔵

No. 展示期間  
 指定・認定

名称・作者

時代

所蔵者